

23. 情報学研究科

(分析項目Ⅰ 教育活動の状況 62)

(分析項目Ⅱ 教育成果の状況 62)

分析項目Ⅰ 教育活動の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

教育活動の基本的な質を実現している。

〔特色ある点〕

- 学外企業6社と連携して平成30年に情報学ビジネス実践講座を設置した。この講座は企業活動における種々のIT化やAI活用を情報学の観点から取り上げて教育するもので、情報学研究科内の専門教育に加えて、科目提供によって京都大学大学院共通教育、ならびに学部の全学共通科目への寄与も図っている。

分析項目Ⅱ 教育成果の状況

〔判定〕 相応の質にある

〔判断理由〕

現況分析単位の目的に沿った基本的な教育成果が認められる。